



〒650-0013 神戸市中央区花隈町33番19号 Tel.(078)351-0657(代表) <http://www.kobe-kango.ac.jp/>



公益社団法人 神戸市民間病院協会 神戸看護専門学校  
顧問 林 美栄子

## 生涯にわたるキャリア支援をめざして

平成22年から6年間、学校長として学校運営に携わって参りました。在任中は卒業生や関係者の皆様に支えられて大過なく過ごすことができ、皆様には心より感謝申しあげます。現在は看護学校の顧問としてキャリア支援学生相談室と神戸市民間病院協会の職業紹介事業を担当しています。

さて、2010-13年の全国調査では看護師養成所で総在籍数に占める社会人経験者の割合が23.7%という結果です。本校では入学者の社会人経験者が占める割合は2010-13年度が50.0%で年々増加し2010-17年は55.7%です。18歳の現役生も社会人経験者も入学後に同じスタートラインに立つて看護の組織、文化に適応することが課題となるのですが、身心の変調に苦しみたり学習意欲の低さや進路変更を考えたりする者など、新たな文化への適応が困難な学生がいます。特に社会人経験者は他の会社組織や文化を知っていることで、現役生以上に困難な場合もありキャリア支援は大きな課題です。そこで、キャリア支援室・学生相談室は「在校生と卒業生を生涯にわたり支援すること」を目的として在校生が抱えるさまざまな悩みや問題の解決を手伝う「学生相談室」、職業意識や職業倫理観を高める「キャリア教育」、就職をサポートする「キャリア支援」および卒業生の早期離職防止や転職をサポートする「職業紹介」の4つを柱にしています。在校生に対しては一人一人の能力や適性を把握し、専任教員と協力して学生の夢の実現に向けてサポートしています。

4月には全校生が「社会人基礎力」の自己評価を行い、キャリアポートフォリオを作成します。社会人基礎力の自己評価項目は社会人としての責任を果たすために必要な3つの能力「前に踏み出す力」、「考え方で働く力」、「チームで働く力」の12の能力要素に看護師に求められる「倫理観」を加え13の能力要素としています。自己評価は毎年実施することで3年間の自分の成長確認と特性理解を促すと共に自己評価力を高められます。自分の強みや弱みを意識してビジョンとゴールを設定し、改めて看護を学ぶ意思を明確にする機会にしています。

また、民間病院を知つてもらう目的で学校主催の「就職説明会」を開催し多くの学生が参加しています。卒業生が看護部長や教育責任者の場合もあり神戸看護専門学校56年の歴史ならではの学生にとっては心強い存在です。また、奨学資金貸与を希望する学生へのサポートや夏休み期間には学生を受け入れてくれる病院でのアルバイトやインターナーシップを計画しています。毎年20以上の病院から応募があり学生にとっては民間病院の看護師の活動を経験する機会になっています。



### 平成29年度 入学式

平成29年4月4日、本校講堂にて入学式が執り行われ、15期生70名の新入生を迎えるました。学生達は、校長や来賓の方々の励ましの言葉を受け、決意も新たに夢の実現に向けスタートを切りました。

一ノ瀬 加代子

看護師の離職、転職に関しては、看護師経験3年がターニングポイントと言われていますので卒業生に対して、2014年から隔年で神戸市民間病院協会会員病院に就職した卒業生の就職先病院を訪問し、本人から就業状況や不安などを聞き、教育担当者からも職場適応の状況を聞くなど情報交換を図り、病院と連携して卒業生の早期離職の防止を行っています。今年は会員病院以外に就職した卒業生を訪問する予定です。

看護師を目指して本校に入学してきた全ての学生が、途中で挫折することなく生き生きとした学生生活を送り、自分の資質に適した民間病院へ就職できるよう支援し、卒業後も学校と臨床が連携して支援することで切れ目のないキャリアを積み、生涯にわたり看護師として活躍できるよう支援していきたいと思います。

看護師を目指して本校に入学してきた全ての学生が、途中で挫折することなく生き生きとした学生生活を送り、自分の資質に適した民間病院へ就職できるよう支援し、卒業後も学校と臨床が連携して支援することで切れ目のないキャリアを積み、生涯にわたり看護師として活躍できるよう支援していきたいと思います。

た支援室を目指して参ります。

これからの中学生生活も勉強と仲間との時間を大切にし、有意義なものにしていきたいと思います。

授業は難しいですが、患者の気持ちに寄り添い、心身ともに支えられる技術と知識を持つた看護師を目指して頑張ります。

私は父を亡くした経験から、科学的根拠に基づいた看護ができるようになりたいと思い看護師を志望しました。

30代での勉強と家庭の両立や友達ができるかななど不安は沢山あります。また、同じような境遇の方も多く、お互いに励まし合しながら毎日とても楽しく学校生活を送っています。また同じ目標を持つ仲間として、年齢の壁を越え「ミニ」ーションを取ることで毎日様々な刺激を受けています。

私は父を亡くした経験から、科学的根拠に基づいた看護ができるようになります。



1年生(15期生)  
景山 久美子



私は幼い頃、体が弱くて入退院を繰り返しており、看護師の方にすくお世話になっていました。その時の私へのケアや私の家族への配慮に感動し、看護師を目指していました。

周囲には社会人経験者が多く、これまでの経験を教えていただき毎日勉強させていただいている。年齢層がバラバラな分、いろいろな考え方や価値観の多様性を学ぶことができると私は思っています。

これからこの学校で学ぶ3年間、嬉しうれしいこともあれば辛く厳しいこともあります。ですが私は何事にもチャレンジし、確かな技術を取得し、そして患者さんの立場になんて物事を考えられる「心優しい看護師」になれよう15期生の仲間とともに頑張っていきたいと思います。



1年生(15期生)  
坂東 葵

平成29年4月18日 鈴木敏恵先生をお招きし、「未来教育プロジェクト学習」を開催しました。今年は学年を超えたピアサポート編成でワークショップも行われ、意思ある学びを実現するための学習方法について学ぶ事ができました。

三原 満代



未来教育  
プロジェクト学習



4月12日、今年も兵庫県中央労働センターにて就職説明会を行い、36施設の参加がありました。1~3年生が各ブースを回り、時間いっぱいまで熱心に説明を聞いていました。それぞれ数施設の話を聞き、就職につなげていこうとしていました。

平成29年度  
就職説明会

川本 桂子

4月20日、防火訓練を実施しました。「火事だー」の声の後、消火活動と共に避難を行いました。訓練の後には、学生の振り返りの中で、ハンカチを忘れた点呼が難しかったなど、実際に火災が起きた時の事を想定し、課題と対処法を見出す事ができました。自分自身を守るということを実際に体験し、改めて考える機会となりました。

防火訓練

### カムバックDAY

平成29年5月29日(月)今年もカムバックデイが開催されました。3月に卒業した卒業生のうち約40名が元気に帰って来てくれました。

卒業生からは「こうやって仲間や先生方と再会し、近況報告をし合い、悩んでいることや苦しんでいることを共有できるこの時間はとても貴重な時間」との声も聞かれ、今年も楽しく貴重な時間をともに過ごすことができました。 深井 功一郎



岩本  
みゆき



1年生 木戸 奏

5月1日に淡路島へ行きました。1日中晴天で、芝生でドッジボールやケイドロ、大縄跳びをしてより一層仲を深めました。元気いっぱいに遊んだ後の焼き肉はとてもおいしかったです。

バター作りやたこせんの里でも笑顔が溢れ、学外研修を通して仲間意識を高め、親睦が深りました。

これからも15期生らしく切磋琢磨しながら成長していきたいと思います。

今年、一年生は学外研修の一貫として京都に行つてきました。

京都では、まずハツ橋作り体験をしました。初めてのことに戸惑いながらも自分だけのオリジナルのハツ橋を作ることができ、とても楽しかったです。その後、清水寺で参拝し、歴史を感じることができました。

また、お土産を買ったり、抹茶などのスイーツに舌鼓を打つたりと、学年全体で交流を深めることができ、とても楽しく思い出に残る学外研修となりました。

2年生 浦部 七海

5月1日に淡路島へ行きました。1日中晴天で、芝生でドッジボールやケイドロ、大縄跳びをしてより一層仲を深めました。元気いっぱいに遊んだ後の焼き肉はとてもおいしかったです。

バター作りやたこせんの里でも笑顔が溢れ、学外研修を通して仲間意識を高め、親睦が深りました。

これからも15期生らしく切磋琢磨しながら成長していきたいと思います。

3年生 坂本 愛理

フルーツフラワーパークでBBQを行い、その後、立杭焼きに挑戦しました。特に印象に残っている立杭焼きでは、皆と形あるものを作り上げる楽しさを知りました。これから領域別実習に向けて全員で乗り越えていこうという気持ちが更に強くなりました。



## 新入生歓迎会

4月21日(金)に新入生歓迎会を行いました。各ピアグループの二年生が中心となって「新入生が学校生活に馴染みやすい雰囲気」を作れるように計画を立てました。当日は雨の予報でしたがお昼には汗ばむ陽気となり、南京町の散策やクルージング、動物園などで充実した時間を過ごし、ピアグループの絆を深めました。

2年生 小林 真之

平成29年4月  
21日(金曜日)に新入生歓迎会を行つていただきました。

「学年を越えた交流から、絆を深め合つことで新入生の不安を解消する」という全体のビジョンを基にそれぞれのピアサポートグループが戦略を立てました。

海上自衛隊(阪神基地隊)の見学や、映画鑑賞(ウミエ)や、クルージングなど各グループにより計画は様々でした。行動場所・行動内容は違いましたが、1、2、3学年の親睦を深め合うことができ、とても有意義な歓迎会となりました。

1年生 山本 智恵

## 教育理念・教育目的・教育目標

### 教育理念

本校は兵庫県下の民間病院の医療を担う看護者の育成を目的とし、医療安全に対する意識を高く持ち、自ら感じ考え行動できる専門職業人の育成を目指す。

看護はあらゆる健康状態の人々を対象とし、生涯を通してその最期までその人らしい生活を送れるように支援することである。

また、学生一人ひとりをかけがえのない存在としてとらえ、可能性を引き出し、その能力を最大限に発揮できるように支援する。

### 教育目的

本校は看護師に必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、豊かな人間性を育み、倫理的価値観を形成し、兵庫県下の民間医療に貢献できる看護の実践者を育成することを目的とする。

### 教育目標

1. 生命の尊重と人間愛を基礎とし、相手を思いやる豊かな人間性を養う。
2. 人間を統合的に理解し、看護を必要とする対象に対して、根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
3. 看護職としての役割と責任を認識し、保健医療福祉チームの一員として社会に貢献できる基礎的能力を養う。
4. 自らの意志で学び、よりよい看護を探求する基礎的能力を養う。



印 刷 所 発 行 所 発 行 日 あじさい 第13号  
発行責任者 大 西 安 代  
有限会社 河里盛広館  
発行所 公益社団法人神戸市民間病院協会  
平成29年7月17日

藤繩 由佳子

### 編集後記

4月に15期生70名の新入生を迎えたな1年が始まりました。1年生は仲間とお互いに刺激しあいながら勉学に励み、また2・3年生は臨地実習において看護の楽しさと奥深さを感じることと思います。学生たちが自分のビジョンとゴールに向けて前向きに臨んでいくことができるよう、教職員一同協力し支援していきたいと思います。これからも皆さまへ学生や学校の情報を提供することができるよう努めていきたいと思います。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。

### 同窓会だより

平成29年5月29日(月)、神戸看護専門学校のセミナー室にて同窓会総会が開催されました。

会長の西下健司氏より平成28年度の活動報告と29年度の活動計画・予算の報告および議決事項が提案され、可決しました。



また今年度は総会終了後に講堂で懇親会が行われ、多数の卒業生と教員が参加し、オリエンタルホテルの豪華な食事をとりながら近況報告など情報交換を行いとても盛大な会となりました。

今後も同窓会活動について、神戸看護専門学校のホームページを



活用して皆さんにお伝えしていく予定です。是非ホームページをご覧いただき同窓会活動へのご理解とご支援を引き続き今年もよろしくお願ひいたします。

### 平成29年度年間予定表

	行 事
9月	学生間交流会(全学年) あじさい式(宣誓式) 防災訓練 実習指導者会議(研修会)
11月	推薦・社会人入学試験
12月	解剖見学(1年生) 学生間交流会(全学年) 実習指導者会議(研修会)
1月	一般入学試験(一次)
2月	一般入学試験(二次) 入学前説明会
3月	卒業証書授与式 入学前説明会 実習指導者会議(交流会) 就職先教育担当者との交流会
4月	入学式 奨学金病院説明会 特別講演 健康診断 防火訓練 学生間交流会(全学年) 新入生歓迎会 学外研修(全学年)
5月	卒業生カムバックディ
6月	歌舞伎鑑賞(1年生) 講師会議
8月	実習指導者会議 オープンキャンパス

### 第106回 看護師国家試験合格率

国家試験合格率	
全国平均 (新卒者)	本 校
94.3%	97.1%

